



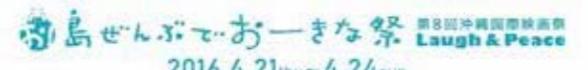
# 安心の高校進学と更なる 離島振興をめざして

# ～沖縄県立離島児童生徒支援センター～

平成28年1月4日、那覇市東町に「沖縄県立離島児童生徒支援センター」（愛称：  
るしりょう  
洋星寮）が開所し、同1月8日に知事をはじめとする関係者の出席のもと開所式典  
が行われました。高校のない離島に住む生徒の皆さんにとって、高校に進学するこ  
とは島から旅立つこと。今回は、小規模離島に住む生徒の高校進学を支援するため  
の総合寄宿舎と、離島振興のための交流施設に関する県の取組みを紹介します。

皆さんは、中学校はあるのに高校がない、といった離島（沖縄本島や高校のある離島と橋梁などで繋がっていない離島に限ります。）が沖縄県内にいくつ存在するかご存知でしょうか。答えは、全部で23離島。これら23の離島に住む生徒たちにとって、高校は「すぐそこ」にある身近な存在ではありません。15歳で生まれ育った島を離れ、新たな生活を始めてやっと進学できるものなのです。

# 詳しく述べたじ離島児童生徒支援センター



## 用意

The image consists of four separate photographs arranged horizontally. The first photo shows a doorway to a shower room. The second photo shows a row of white washing machines and dryers. The third photo shows a dormitory room with a single bed and a window. The fourth photo shows a large, open-plan cafeteria or lounge area with rows of tables and chairs.

シャワー室は、各フロアには、  
1つずつ仕切りのあるブースです。共用の洗濯機と  
(大浴場はありません)乾燥機があります

寮室は約5畳の広さで、全室個室です。

寮室は約5畳の広さで、全室個室です。

広々とした食堂と交流室　交流室では、離島振興のための様々な交流活動が想定されます。

**A** 室あります。3室の仕切りを取り払うと、100名程度が利用可能ですが。テーブル、椅子のほか、プロジェクター（スクリーンを含みます。）を2台用意しており、防音対策もされていますので、会議や研修、楽器演奏などの音の出る活動にも利用できます。

**Q** どのような活動に利用できるの？

2. 交流室の詳細編

をしつらやが。

これまで、高校は併設した寮はやりましたが、このように高校から完全に独立し、寮のみならず交流機能を備えた施設は県内初となります。今後も、高校のない離島の生徒の皆さんのが安心して高校に進学できる施設となるよう、また、多くの離島との

展示・伝授、教育課程に基づく活動（本島での各種大会や離島が関係する社会見学の際の学習スペースなど）への利用が想定されます。

**A** 原則としては、高校のなかで中学校を卒業し、なおかつ、寮でいらない高校に通う生徒の

Q 規模はどれくらい？

A 1学年の定員を40名とし、120名を収容できます。部室は個室です。

**G** 審に入ると毎日どれく費用が生じるの?

1. 寄宿舎の詳細編

Q 場所はどこにあるの？

A 那覇市東町にあります。那覇市東町にあります。ルやバスを利用して、中南部の高校に通えます。

お問い合わせ

教育庁 離島児童生徒支援センター 電話:098-866-2733 FAX:098-866-2743

